別紙様式第３号（甲・乙用）

（記入例）

発　表　論　文　目　録

No.１

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 報告番号 | 第　　　号 | 専攻名 |  | 氏名 |  |
| 学位論文  　　（１）題　目　○○○○○○○○○○  　　　　　　　　　（外国語の場合は，その和訳を併記する。）  　　（２）印刷公表の方法及び時期  　論文発表  （１）審査付発表論文（別刷又は写を添付すること。）  （レフェリー制のある学術雑誌）    ・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）  ○○学雑誌第○巻○頁～○頁（20××年○月発行に掲載）  　　　・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）  　　　　　　　○○学雑誌第○巻（20××年○月発行に掲載予定）  　　（２）審査付発表論文（別刷又は写を添付すること。）  （レフェリー制のある国際会議発表論文）  　　　　　・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）  　　　　　　　プロシーディング第○巻○頁～○頁（20××年○月発表） | | | | | |
| （記入例）  No.２ | | | | | |
| （３）学位論文のテーマに直接関係しない発表論文  　　　　　（レフェリー制のある学術雑誌及び国際会議発表論文）  　　　・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）  　　　　　　　○○学雑誌第○巻○頁～○頁（20××年○月発行に掲載）  　　　　　・著者名（全員）　　　　　○○○○○○○○○○（題名）  　　　　　　　プロシーディング第○巻○頁～○頁（20××年○月発表）  　　（４）審査なし発表論文  　　　　　（レフェリー制のない学術雑誌，プロシーディング，総説，解説  　　　　　　口頭発表等）  　　（５）作品等  （注）「論文発表」の（１），（２）は，学位論文に直接関係のあるもののみ  　　　とする。  （注）雑誌名の記載法は国際的な規則（Web of Scienceの表記）に従う。  （注）連名者の記載法はカンマで区切り，andは記載しない。著者名は論文記載のまま表記する。英語論文は姓名とも頭文字のみ大文字とする。例）Taro Nagano, Ichiro Wakasato  ※作成時に不要であれば（注）を削除する。 | | | | | |